

令和 7 年度

決算概要

第 8 期

公立大学法人 公立小松大学

(目 次)

1	貸借対照表の概要	・ ・ ・ ・ ・	1
2	損益計算書の概要	・ ・ ・ ・ ・	3
	主要経費の年度推移	・ ・ ・ ・ ・	5
3	キャッシュ・フロー計算書の概要	・ ・ ・ ・ ・	6
4	決算報告書の概要	・ ・ ・ ・ ・	7

1 貸借対照表の概要

貸借対照表は、決算日（3月31日時点）における全ての資産、負債及び純資産を記載した本学の財政状況を表すものです。

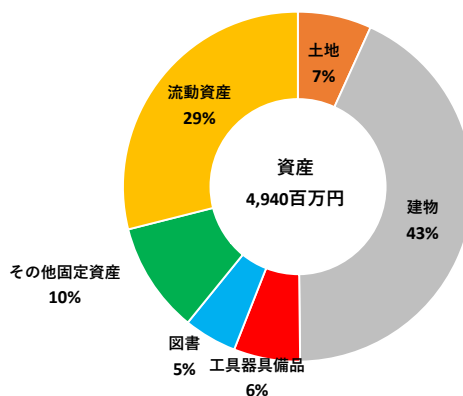
貸借対照表では、右側（貸方）で元手資金をどのような方法で集めているか（資金の調達方法）を示し、左側（借方）でどのような形で運用しているか（資金の運用形態）を示しています。

					(単位：千円)			
				令和7年度	令和6年度	前年度比		
資産の部	固定資産	有形固定資産	土地	335,790	335,790	0		
			建物	2,124,380	2,222,193	△ 97,813		
			構築物	14,927	16,641	△ 1,714		
			機械装置	14,183	15,602	△ 1,419		
			工具器具備品	303,778	315,144	△ 11,366		
			図書	242,523	237,557	4,966		
			美術品・収蔵品	14,659	14,659	0		
			船舶	545	1,084	△ 539		
			車両運搬具	9,149	7,706	1,443		
			建設仮勘定	14,387	0	14,387		
		有形固定資産合計	3,074,321	3,166,376	△ 92,055			
		無形固定資産	ソフトウェア	36,178	17,833	18,345		
			その他の無形固定資産	15	15	0		
			無形固定資産合計	36,193	17,848	18,345		
		投資その他の資産			400,046	350,044	50,002	
		固定資産合計①			3,510,560	3,534,268	△ 23,708	
		流動資産	現金及び預金	1,391,634	1,238,854	152,780		
			未収金	11,222	11,036	186		
			その他	26,757	18,279	8,478		
	流動資産合計②		1,429,613	1,268,169	161,444			
資産合計（①＋②）				4,940,173	4,802,437	137,736		

負債の部	固定負債	長期寄附金債務	537,612	537,537	75	
		退職給付引当金	145,452	172,963	△ 27,511	
		長期リース債務	384,778	394,252	△ 9,474	
		固定負債合計	1,067,842	1,104,752	△ 36,910	
	流動負債	寄附金債務	9,160	9,195	△ 35	
		前受受託研究費等	16,120	10,806	5,314	
		未払金	130,017	119,554	10,463	
		預り金	12,852	16,328	△ 3,476	
		リース債務	64,383	52,239	12,144	
		その他	29,303	34,549	△ 5,246	
		流動負債合計	261,835	242,671	19,164	
		負債合計③		1,329,677	1,347,423	△ 17,746
	純資産の部	資本金	1,956,640	1,956,640	0	
		資本剰余金	△ 166,934	△ 106,718	△ 60,216	
		利益剰余金	1,820,790	1,605,092	215,698	
		（前中期目標期間繰越積立金）	1,340,977	1,340,977	0	
		（目的積立金）	264,115	0	264,115	
		（うち当期総利益）	215,698	264,115	△ 48,417	
	純資産合計④		3,610,496	3,455,014	155,482	
負債純資産合計（③＋④）			4,940,173	4,802,437	137,736	

資産の状況（R8.3.31）

資産（約49.4億円）は、右図のように、建物が43%と最も多く、以下、流動資産（29%）、土地（7%）、工具器具備品（6%）、図書（5%）等となっています。



① 資産の部《49億円（対前年度＋1億3,800万円）》

固定資産合計 35億1,100万円（対前年度△2,400万円）

【主な特徴】

- ・石川県債「のと復興応援ボンド」（5,000万円）の取得（投資その他の資産 増）
- ・末広キャンパス研究実験棟 SOUTH 新設工事に係る基本・実施設計・地質調査費（建設仮勘定 増）
- ・CADソフトウェア新規リース分、文書管理システム導入（ソフトウェア 増）
- ・固定資産の除却、減価償却によるもの（固定資産合計 減）

流動資産合計 14億3,000万円（対前年度＋1億6,100万円）

【主な特徴】

- ・学生数増による運営費交付金、外部資金の獲得による直接経費、間接経費、雑益の増加（現金及び預金 増）

② 負債の部《13億3,000万円（対前年度△1,800万円）》

固定負債合計 10億6,800万円（対前年度△3,700万円）

【主な特徴】

- ・将来支払うべき職員の退職手当の見積額の減少（退職給付引当金 減）
- ・既存リースの支払により、長期リース債務が減少（長期リース債務 減）

流動負債合計 2億6,200万円（対前年度＋1,900万円）

【主な特徴】

- ・情報処理環境設備、CADソフトウェア、中央第2キャンパス音響設備の新規リースにより増加（リース債務 増）
- ・科学研究費助成事業等預り金の減少（その他 減）

③ 純資産の部《36億1,000万円（対前年度＋1億5,500万円）》

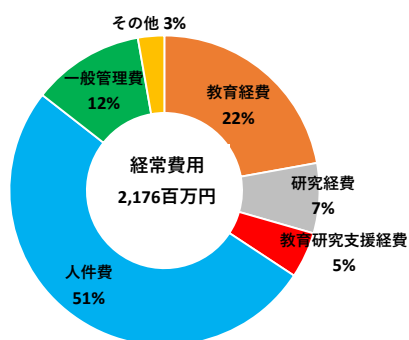
【主な特徴】

- ・目的積立金の増加及び当期総利益の減少（利益剰余金 増）

2 損益計算書の概要

損益計算書は、一会計期間（4月1日から翌年3月31日までの一年間）に属する全ての費用と収益を記載した本学の運営状況を表すものです。

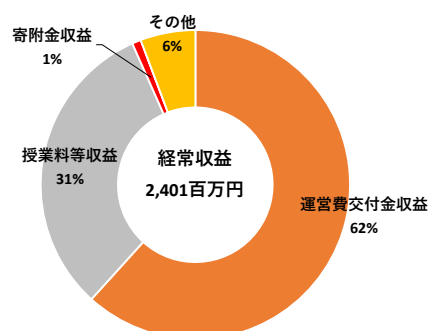
		(単位：千円)		
		令和7年度	令和6年度	前年度比
経常費用	教育経費	481,772	355,971	125,801
	研究経費	159,106	142,677	16,429
	教育研究支援経費	104,294	88,887	15,407
	受託研究費・共同研究費・受託事業費等	58,223	57,946	277
	人件費	1,117,409	1,139,425	△ 22,016
	業務費計	1,920,804	1,784,906	135,898
	一般管理費	253,816	198,004	55,812
	財務費用	1,730	1,326	404
	経常費用合計①	2,176,350	1,984,236	192,114
	経常利益③ (②-①)	224,219	270,217	△ 45,998
臨時損失④		8,521	6,102	2,419
当期純利益⑥ (③+⑤-④)		215,698	264,115	△ 48,417
目的積立金取崩額⑦		0	0	0
当期総利益⑧ (⑥+⑦)		215,698	264,115	△ 48,417



経常費用の状況 (R7.4.1～R8.3.31)

経常費用（約21.8億円）は、上図のように、人件費が51%と全体の約5割を占めており、以下、教育経費（22%）、一般管理費（12%）等となっています。

		(単位：千円)		
		令和7年度	令和6年度	前年度比
経常収益	運営費交付金収益	1,481,965	1,315,658	166,307
	授業料収益	656,107	643,170	12,937
	入学金収益	75,952	99,839	△ 23,887
	検定料収益	26,269	21,480	4,789
	受託研究・共同研究・受託事業等収益	77,523	80,944	△ 3,421
	寄附金収益	22,590	31,537	△ 8,947
	施設費収益	0	516	△ 516
	補助金等収益	300	1,593	△ 1,293
	雑益等	59,863	59,716	147
	経常収益合計②	2,400,569	2,254,453	146,116
臨時利益⑤		0	0	0



経常収益の状況 (R7.4.1～R8.3.31)

経常収益（約24.0億円）は、上図のように、運営費交付金収益（62%）と授業料等収益（31%）で全体の9割以上を占めており、この2つを主な収益とする経営体となっています。

① 経常費用《21億7,600万円（対前年度＋1億9,200万円）》

【主な特徴】

- ・ 高等教育の修学支援新制度の拡充により授業料減免の増加
- ・ 中央第2キャンパス開設に伴う初期費用及び賃料・光熱水費
- ・ 各キャンパスの設備充実
栗津CA：学生用ロッカーの全更新、CAD室のパソコン全更新
末広CA：A棟照明のLED化、実習用電動ベッド更新、末広キャンパス研究実験棟 NORTH 機器購入
- ・ 文書管理システム（電子決裁）の導入

② 経常収益《24億100万円（対前年度＋1億4,600万円）》

【主な特徴】

- ・ 高等教育の修学支援新制度の拡充及び中央第2キャンパスの賃料8割負担により運営費交付金収益の増加（1億6,600万円）
- ・ 学生数の増により授業料収益の増加（1,300万円）

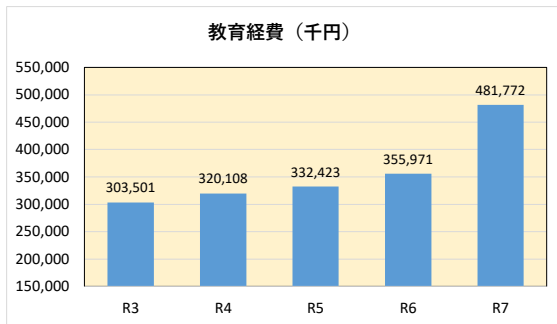
③ 当期純利益《2億1,600万円》

（経常収益－経常費用）＝経常利益（当期純利益）は、2億2,400万円となり、臨時損失を含める当期純利益（当期総利益）は2億1,600万円

本表について

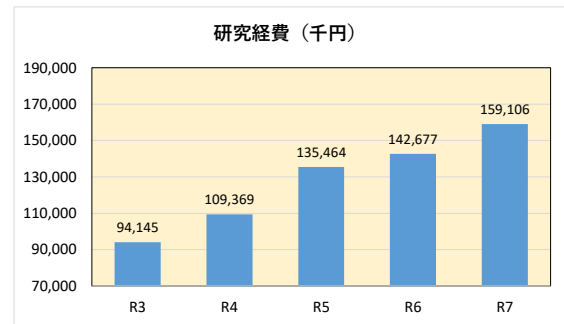
公立大学法人の本務は教育研究活動であるため、利益の獲得を目的とはしておらず、損益均衡が会計制度の原則となっていたが、令和5年度の公立大学法人会計基準の改訂で、運営費交付金や寄付金による固定資産取得時の会計処理が変更になり、資産見返負債の原則が廃止され、損益均衡を行わなくなるため、単年度の損益の増減に影響が出てきます。減価償却費と資産取得費のバランスにより損益の変動につながります。

主要経費の年度推移



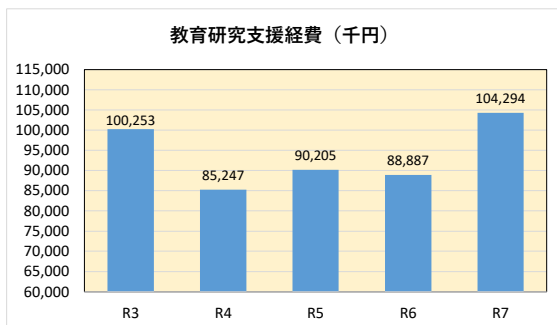
【教育経費】

本法人の業務として学生等に対し行われる教育に要する経費



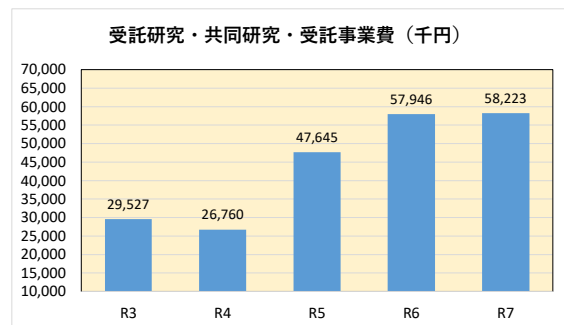
【研究経費】

本法人の業務として行われる研究に要する経費



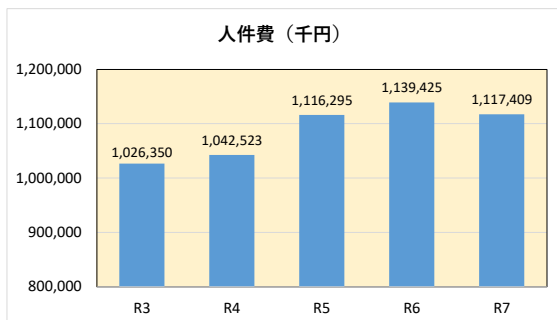
【教育研究支援経費】

法人全体の教育・研究の双方を支援するために設置している附属図書館及び情報管理等に要する経費



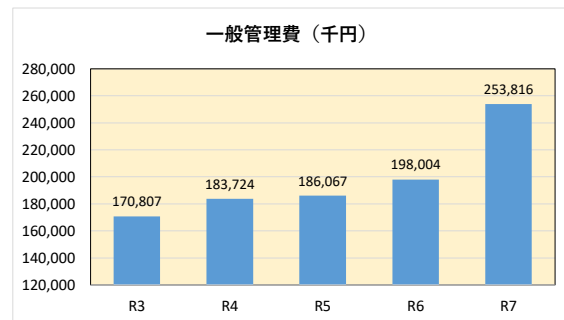
【受託研究費・共同研究費・受託事業費等】

受託研究・共同研究及び助成金事業並びに受託事業等の実施に要する経費



【人件費】

本法人に係る役員、教員、職員人件費



【一般管理費】

本法人の業務として行われる一般管理に要する経費

3 キャッシュ・フロー計算書の概要

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間における業務活動、投資活動及び財務活動の三つの区分に分けて資金収支の状況を表すものです。

(単位：千円)

			令和7年度	令和6年度	前年度比
業務活動によるCF	資金増	運営費交付金収入	1,481,965	1,315,658	166,307
		授業料収入	497,078	577,477	△ 80,399
		入学金収入	75,952	99,839	△ 23,887
		検定料収入	26,269	21,480	4,789
		受託・共同研究・受託事業収入	83,601	80,636	2,965
		補助金等収入	1,593	2,087	△ 494
		寄附金収入	7,655	13,879	△ 6,224
		その他	43,984	31,727	12,257
		小計	2,218,097	2,142,783	75,314
	資金減	原材料、商品又はサービスの購入による支出	726,329	610,098	116,231
		人件費支出	1,137,534	1,106,135	31,399
		その他	32,994	20,615	12,379
		小計	1,896,857	1,736,848	160,009
	業務活動によるキャッシュ・フロー ①		321,240	405,935	△ 84,695
投資活動によるCF	資金増	利息及び配当金の受取額	5,924	2,145	3,779
		定期預金の払戻による収入	550,000	700,000	△ 150,000
		施設費による収入	0	516	△ 516
		小計	555,924	702,661	△ 146,737
	資金減	固定資産取得による支出	64,603	50,165	14,438
		投資有価証券の取得による支出	50,000	299,993	△ 249,993
		定期預金の預入による支出	750,000	700,000	50,000
		小計	864,603	1,050,158	△ 185,555
	投資活動によるキャッシュ・フロー ②		△ 308,679	△ 347,497	38,818
財務活動によるCF	資金減	リース債務の返済による支出	58,051	49,099	8,952
		利息の支払額	1,730	1,327	403
	財務活動によるキャッシュ・フロー ③		△ 59,781	△ 50,426	△ 9,355
資金増加額 ④ (①+②+③)		△ 47,220	8,012	△ 55,232	
資金期首残高 ⑤		888,854	880,842	8,012	
資金期末残高 ⑥ (④+⑤)		841,634	888,854	△ 47,220	

本表について

- ・業務活動によるCFは、通常の業務活動に伴う資金の動きを表します。
- ・投資活動によるCFは、将来に向けての投資状況を表します。
- ・財務活動によるCFは、資金調達に関する資金の動きを表します。

4 決算報告書の概要

市における会計認識基準（現金主義）に準じ、公立大学法人年度計画における予算と執行状況を対比して表すことにより、公立大学法人の運営状況を報告するものです。

（単位：千円）

		令和7年度			令和6年度			前年比	
		予算額	決算額	差額 (決算－予算)	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	予算額	決算額
収入	運営費交付金	1,444,000	1,481,965	37,965	1,309,000	1,315,658	6,658	135,000	166,307
	学生等納付金	608,500	604,550	△ 3,950	695,250	704,939	9,689	△ 86,750	△ 100,389
	授業料・実習費	497,600	496,785	△ 815	568,300	577,331	9,031	△ 70,700	△ 80,546
	入学料	84,000	76,234	△ 7,766	95,400	99,839	4,439	△ 11,400	△ 23,605
	入学検定料	21,000	26,269	5,269	26,400	21,480	△ 4,920	△ 5,400	4,789
	その他	5,900	5,262	△ 638	5,150	6,289	1,139	750	△ 1,027
	受託研究等収入	46,000	91,444	45,444	31,000	86,236	55,236	15,000	5,208
	受託・共同研究等収入	11,000	62,201	51,201	11,000	36,283	25,283	0	25,918
	寄附金収入	35,000	29,243	△ 5,757	20,000	49,953	29,953	15,000	△ 20,710
	補助金	3,000	300	△ 2,700	2,000	1,593	△ 407	1,000	△ 1,293
	財務収入・雑収入	45,500	53,946	8,446	43,650	59,081	15,431	1,850	△ 5,135
	施設整備費補助金	0	0	0	0	516	516	0	△ 516
	前中期目標期間繰越積立金取崩	23,000	0	△ 23,000	0	0	0	23,000	0
収入計		2,170,000	2,232,205	62,205	2,080,900	2,168,023	87,123	89,100	64,182
支出	業務費	1,657,094	1,500,402	△ 156,692	1,657,919	1,509,631	△ 148,288	△ 825	△ 9,229
	教育研究経費	363,494	316,136	△ 47,358	360,419	294,033	△ 66,386	3,075	22,103
	受託研究等費	40,200	64,894	24,694	27,000	75,566	48,566	13,200	△ 10,672
	人件費	1,253,400	1,119,372	△ 134,028	1,270,500	1,140,032	△ 130,468	△ 17,100	△ 20,660
	一般管理費・財務費用	512,906	486,558	△ 26,348	422,081	374,230	△ 47,851	90,825	112,328
	施設整備費	0	13,970	13,970	0	0	0	0	13,970
	支出計	2,170,000	2,000,930	△ 169,070	2,080,000	1,883,861	△ 196,139	90,000	117,069
収入－支出		0	231,275	231,275	900	284,162	283,262	△ 900	△ 52,887

【予算額と決算額の差異について】

（収入）

- ・受託研究費等収入（45,444）……受託研究等の獲得実績の増加（28件⇒32件）による。
- ・補助金（△2,700）……市民公開講座負担金が補助金から特別運営費交付金となったことにより予算額に比して決算額が減少。
- ・財務収入・雑収入（8,446）……債券及び定期預金への運用増から利息の増加、ならびに受託研究等の獲得件数増による間接経費の増加により、予算額に比して決算額が増加。
- ・前中期目標期間繰越積立金取崩（△23,000）……運営費交付金の収入増により、前中期目標期間繰越積立金の取り崩しを行わなかった。

（支出）

- ・教育研究経費（△47,358）……奨学費（授業料減免等）の費用計上分が予算額に比して決算額が減少。
- ・受託研究等費（24,694）……受託研究等の獲得実績の増加により、予算額に比して決算額が増加。
- ・人件費（△134,028）……退職と新規採用の給与差、年度途中の退職者、及び育休・病休等休職職員による減少。
- ・施設整備費（13,970）……末広キャンパス研究実験棟SOUTHの基本・実施設計により予算額に比して決算額が増加。

【決算額に係る前年度との増減理由について】

（収入）

- ・運営費交付金（166,307）……学生数の増加、中央第2キャンパス賃料等特別運営費交付金の増加により前年度に比して増加。
- ・学生等納付金（△100,389）……奨学金制度の変更により、修学支援制度対象者が増加したため、前年度に比して減少。
- ・補助金（△1,293）……市民公開講座負担金が特別運営費交付金となったことにより前年度に比して減少。
- ・施設整備費補助金（△516）……対象となる補助金が無かったため前年度に比して減少。

（支出）

- ・一般管理費・財務費用（112,328）……中央第2キャンパス開設による運営費増加等により前年度に比して増加。
- ・施設整備費（13,970）……末広キャンパス研究実験棟SOUTHの基本・実施設計により前年度に比して増加。